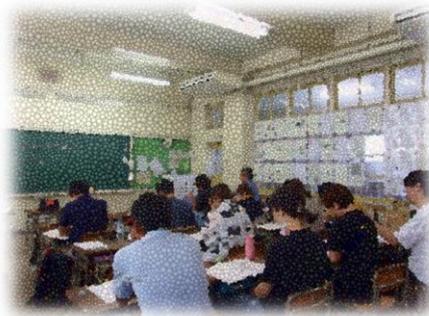


校内スケッチ ～15中校区連携 夏季全体会の様子～

昨日、8月31日(木)、熊野田小学校において、第4回15中校区連携、夏季全体会が開催されました。この会は15中校区にある熊野田小、東豊中小、東豊台小と第15中の教職員が会場校(輪番制、今年度は熊野田小が会場)で行う合同研修会です。そして当会(15中校区における小中一貫教育の会)の「ねらい」の3つは『①生徒(生活)指導や児童・生徒の資質・能力の育成について連携を図り、十五中校区のめざす子ども像の育成に向けて9年間を見通した教育活動の充実を図る。②校区の4小中学校が相互に取組み等を交流し、校区全体で教育活動がより充実できるようにする。③校区連携により「中1ギャップの緩和」を図り、小学校と中学校側の円滑な接続に向けての取組みを推進する』です。昨日は、前半を、外部から講師を招いての「障がい児教育」の研修、後半は、5つの分科会〔授業力向上・ICT教育・道徳教育・人権教育・キャリア教育〕に分かれて実践の交流をし、各分科会でまとめを行いました。実りある校区連携会議となりました。



実りあり

年に一度の

小・中の会

